

気候情報

2007年11月の日本の天候

気温の変動大、月半ば大雪（北・東日本山沿い）、降水量少ない（北日本の一部と沖縄・奄美を除く）

11月の天気概況

前半は高温、後半は低温と気温の変動が大きかった。前半は移動性高気圧に覆われ、晴れて気温も高かった。11日から12日にかけて、北日本で低気圧が発達、青森県や岩手県で記録的な大雨となった。月半ばになると、低気圧が日本の北東で発達することが多く、北日本を中心に冬型の気圧配置となり、全国的に寒気が入り、北日本では大雪に見舞われた。また、東日本の太平洋側や西日本では大陸からの冷たい高気圧に覆われ晴れたものの気温は低くなった。26日から27日にかけて、台風第23号がバシー海峽から台湾付近に進んだことに伴い、沖縄地方では大雨となった。ほぼ月を通して高気圧に覆われることの多かった東日本太平洋側や西日本では降水量は平年の40%未満と少なかった。

上旬：北日本から西日本にかけては移動性高気圧に覆われることが多く、晴れて気温も高かった。高気圧の縁にあたった沖縄・奄美では、暖湿気や前線の影響で曇りや雨となることが多かった。**旬平均気温**は全国で高かった。**旬降水量**は北日本、東日本日本海側で少なく、東日本太平洋側や西日本では平年を下回ったものの平年並、沖縄・奄美も平年並だった。**旬間日照時間**は沖縄・奄美でかなり少なく、東日本太平洋側で少なく、北日本日本海側で多かった。

中旬：11日から12日にかけて、北日本で低気圧が発達し、青森県や岩手県で記録的な大雨となった。その後移動性高気圧に覆われ、晴れたが、15日から16日にかけて前線が南下、全国的に寒気が入り、さらに17日以降、低気圧が日本の北東で発達し、一段と気温が下がった。また、北日本や東日本日本海側では雪となった。**旬平均気温**は、はじめは高かったものの、その後寒気が入ったことから全国的に平年並だった。**旬降水量**は、北日本、東日本日本海側で多く、東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美で少なかった。**旬間日照時間**は、北日本で少なく、東日本日本海側では平年並、東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美では多かった。

下旬：低気圧が日本の北東海上で発達し、北日本を中心に冬型の気圧配置が続き、気温の低い日が続いていたが、旬半ばになって冬型の気圧配置も緩み、気温も平年を上回るようになった。26日から27日にかけて、台風第23号がバシー海峽から台湾、華南に進んだことに

伴い、沖縄地方では大雨となった。**旬平均気温**は北日本、東日本では低く、西日本では高く、沖縄・奄美では平年並だった。**旬降水量**は台風などの影響を受けた沖縄・奄美で多く、そのほかの地方では少なかった。**旬間日照時間**は北日本、東・西日本日本海側で多く、東日本太平洋側、沖縄・奄美で少なく、西日本太平洋側で平年並だった。

11月の気候統計

月平均気温：全国的に平年並だったが、気温の変動が大きかった。

月降水量：北日本太平洋側と沖縄・奄美で平年並だったほかは、全国的に少なく、東日本太平洋側と西日本日本海側ではかなり少なかった。北日本の一部では平年を大きく上回った。一方、東日本太平洋側と西日本では平年の40%未満となったところが多かった。

月間日照時間：北日本、東日本日本海側、および西日本で多かった。東日本太平洋側では平年並、沖縄・奄美ではかなり少なかった。

（気象庁観測部統計室）

11月の記録（1位更新のみ）

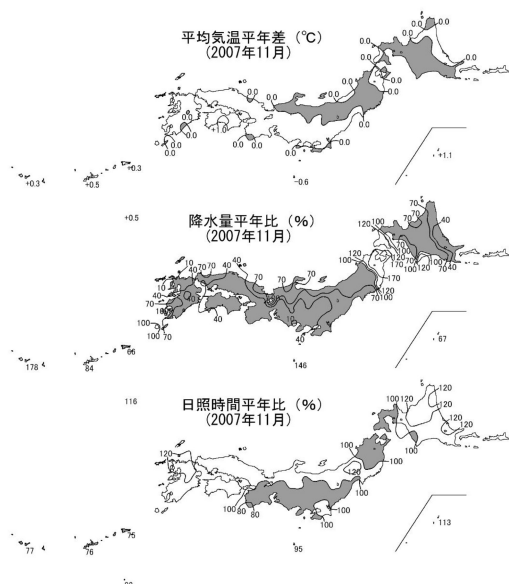
・月降水量多い方から（mm）

青森 317.0 むつ 237.0

・月降水量少ない方から（mm）

松江 35.0 米子 30.0 厳原 0.0 平戸 3.0
福岡 13.0

2007年11月の平年差（比）図



注）陰影の部分は、平年より低い（少ない）地域を示す。